

「ベトナム、記憶の風景」展 会場デザイン・設営等業務委託

仕様書

1. 件 名

「ベトナム、記憶の風景」展会場デザイン・設営等業務委託

2. 履行期間

契約締結日の翌日から令和7年11月17日（月）

3. 履行場所

福岡アジア美術館

4. 業務の目的

「ベトナム、記憶の風景」展は、ベトナム戦争終結 50 周年の節目に、ベトナム近現代の激動の歴史を辿りながら、ベトナムを巡って生み出されてきたイメージや記憶を、当館コレクションを中心に、近代から現代までの多様な作品約 110 点から読み解く特別企画展である。本展について、コアなアートファンはもちろんのこと、市民や観光客にも本展および出品作品の魅力が伝わるように、展示コンセプトを反映するとともに工夫を凝らした展示空間を造り、合わせて館内外に印象的で目を引く看板を設置して広報を強化するもの。なお、本業務委託は、美術館展覧会場設営の実績のある事業者による提案競技方式で決定する。

展覧会名：特別企画展「ベトナム、記憶の風景」 ※以下「ベトナム展」

会期：令和7年9月13日（土）～11月9日（日）

会場：福岡アジア美術館 7階 企画ギャラリー（約 1000 m²）

※当館会期終了後に沖縄県立美術館に巡回予定（会期・会場は下記の通り）

11月22日（土）～令和8年1月18日（日） 沖縄県立美術館 企画ギャラリー（884 m²）

【当館におけるベトナム展と同時期開催の展覧会（当館コレクション展）】

「福岡アジア美術館 ベストコレクションⅢ—変革の時代、新たな自画像」

7月5日（土）～11月30日（日） アジアギャラリー

5. 業務内容

（1）ベトナム展の会場デザイン、設営一式

※説明会にて配布する下記の添付資料①～⑥を参照のうえ計画すること

別紙① 展覧会概要

別紙② 企画ギャラリー図面

別紙③ 企画ギャラリー天井図面

別紙④ 7階全フロア図面

別紙⑤ 出品作品リスト（コーナー、サイズ等記載）

別紙⑥ 本展にて使用可能な当館所蔵の覗き台・展示ケースリスト

(2) ベトナム展出品作品に合わせた部屋の造作と映像作品の設置・調整・保守点検等一式

※説明会にて配布する下記の添付書類⑦⑧を参照のうえ計画すること

※映像関係業務は映像設営会社（Miyata Art Construction）に一括委託すること

※機材は基本支給、配線やモール等は別途準備すること

別紙⑦ 映像作品仕様書（タオ・グエン・ファン）

別紙⑧ 映像作品仕様書（グエン・チン・ティ）

(3) 展覧会場以外のデザインと設営一式

・屋外バナー（明治通り側）h2600×w3840 ターポリン/インクジェット出力

・屋外看板サイン（リバレイン通り側）h1580×w1540 木工パネル/インクジェット出力

・アジアギャラリーへの誘導サイン h1280×w540 インクジェット出力（直下貼）、既存掲示台両面に貼付け

・展覧会場入口の魅力的な造作または看板サイン

※上記以外の館内の演出についても提案可能

※基本デザインは支給可能、但しサイズに応じて加工すること

(4) 展覧会場内のパネル等の提案、デザイン、設置一式

・展覧会の挨拶文や各コーナーの解説パネルについて、現在のコレクション展を参考に提案のこと

※上記のうち巡回物の制作は別途全国展予算から支出予定（上限税込 800 千円）だが、説明会にて配布する下記の添付書類⑨⑩を参照のうえ提案内容に含めること

※原稿は支給。決定事業者と文字量や内容文を協議していく

別紙⑨制作が必要な巡回物リスト

別紙⑩沖縄県立美術館企画ギャラリー図面

(5) 会期終了後、(1)～(4)の撤去および(4)のうち沖縄会場巡回物の梱包

(6) その他、会場デザインの考慮点・その他注意点

・空間のデザイン・雰囲気演出

レイアウトにメリハリをつけるほか、一般の来館者および当館主催以外の展覧会・イベント等を目的とした来場者が、驚きと華やぎを感じられるような空間のデザイン・雰囲気演出を心掛けること。

・当館コレクション展とのバランスおよび誘導

本展の会場内外の空間デザインについては、同時期にアジアギャラリーで開催中の当館コレクション展「ベストコレクションⅢ」とのバランスを考慮して提案すること。

本展の出口からスムーズにアジアギャラリーのコレクション展へ来場者を誘導する工夫があるとなお望ましい。

・作品展示順

展覧会コーナーの順番は、作品リストに示しているとおり、コーナー1～4の順番とし、

順番を入れ替えないこと。ただし、コーナー内での作品展示順は入替え可能。また、特設コーナーは会場のどこに設置するかを含めて提案すること。

・その他

- ・コーナーの説明方法やパネルデザインは提案をおこなうこと。
※一般的なパネル解説でも可だが、それ以外の新しい試みが望ましい。ただし巡回物については沖縄会場の面積や天井高も考慮のうえ提案すること。
- ・動線をわかりやすくすること。
- ・作品、展示位置や順序などは、コンペ後、変更が生じる可能性がある。その際に、ある程度造作に変更が出る可能性があることを考慮すること。
- ・大型・映像作品は、必要な部品の手配及び配線、調整等も含むこと。
- ・サウンド有の作品の配置・設営に関しては、作品同士の音響が干渉しないよう留意すること。
- ・受託業者決定後、映像・サウンド有の作品の配置・設営については映像設営会社（Miyata Art Construction）と協議しながら調整すること。

6. スケジュール（予定）

- ・展示会場以外：令和7年9月3日（水）もしくは9月10日（水）
- ・会場内設営：令和7年9月4日（木）～6日（土）

※具体的な日時についてはオバケ？展の撤去日程と調整。

※参考：

「オバケ？」展

作品・造作撤去 令和7年9月1日（月）～3日（水）

「ベトナム、記憶の風景」展

造作設営 令和7年9月4日（木）～6日（土）

作品展示 令和7年9月8日（月）～12日（金）

※12日（金）は夕方から開会式・内覧会実施予定のため午後2時までに作業完了

作品撤去 令和7年11月10日（月）～12日（水）

造作撤去 令和7年11月12日（水）～14日（金）

7. 上限価格

福岡会場予算：5,000千円（上限額、消費税及び地方消費税相当額含む）

巡回物制作予算：800千円（上限額、消費税及び地方消費税相当額含む）

※上限額を超える場合は、失格とする。

※巡回物制作については全国展予算から支払予定だが、内容の提案および見積書を作成し、あわせて提出すること。

8. 選考会

日 時： 令和7年7月18日（金）13：00より

場 所： 福岡アジア美術館 8階 会議室

※各社のプレゼン時間は別途通知する

※各社 20 分以内で実施。その後 10 分以内で質疑応答あり。

(前後に準備時間を 10 分程度設ける)

※出席者は 1 社につき 3 名まで。

9. 提出物

※7月17日(木) 17:00までに①～③を原本および電子データ1ファイルで提出すること。

① 企画提案書(5部)

③ 5の業務内容を反映した業務計画書

③ 見積書(明細入り、税込み) ※巡回物分は見積書を分けて作成のこと。

10. 選定方法

各社の提出物とプレゼンテーションにより選考委員が選考する。

提案内容全般、特に展覧会コンセプトを深く理解し反映した「展示構成」と来場者の期待感を高める「演出・デザイン性」を評価ポイントとする。

11. 支払い方法

発注者から受注者に完了後の一括払いとする。

12. その他

(1)暴力団又はその構成員を排除すること。

(2)受注者の行なった事業等の成果については、原則として発注者に帰属するものとする。

(3)受注者は、この仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、随時、発注者と十分に協議すること。

(4)業務について、受注者の不注意により生じた損害、受注者が第三者に与えた損害等による損害賠償等に要する費用は受注者の負担とする。

(5)受注者は事故防止に配慮するとともに、損害保険等必要なリスクへの対応を行う。

13. 担当

福岡アジア美術館 TEL:092-263-1100、1104 FAX:092-263-1105

(学芸課) 栞原(くわばら) kuwabara.f01@city.fukuoka.lg.jp

(運営課) 松藤(まつふじ) matsufuji.t08@city.fukuoka.lg.jp